

萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさんこんにちは。梅雨明けがもう少し先なので、毎日天気が不安定で困ります。石のコーティングの現場は、晴れか曇りの日にしか施工できないので、天気予報から目が離せません。

去年のような、突然くる集中豪雨が今年もありそうなので、雨対策をしっかりと、急な大雨に、立ち往生しないように注意しましょう。

ストレッチで筋断裂？起こしました

毎朝、腰痛やけがの予防として、ストレッチ体操を少しだけしているのですが、最近、からだが柔らかくなると自負していたせいか、いつもより広めに開脚をして、ストレッチを始めたらずい痛みを感じたのですが、気にせずにそのまま仕事に行きました。車に乗ってしばらくしたら、右足の太腿

裏になんか変な違和感がありました。まさか、筋断裂を起こしたなんて思わなかったもので、そのまま、2日経過したら、⇒ 写真のように内出血で紫色に変色してきました。



さすがに、ここまで太股が変色してくると、心配になって整形外科に見てもらった所、肉離れでなく「筋断裂」という診断でした。先生に原因を聞かれ、柔軟体操をしている最中にと話したところ、先生も看護師さんも、まさか柔軟でねと言いたげに苦笑をされていました。よって今は、石のシミに湿布するように、私の太腿に湿布が貼ってあります。情けないし、やはり年を感じた瞬間でした。

「温泉施設、石風呂洗浄」

先月、温泉施設の石風呂を洗浄しました。築10年以上経ち、施設内の改修工事の一環で、洗浄の依頼が来ました。

温泉成分の汚れは、乾燥しやすいところに付着してくるので、笠石部分、立ち上がり部分、洗い場床石部分などに特に目立って汚れが付いてきます。特に笠石部分(右上写真黄色い部分)は、常に人の出入りがあり温泉で濡れて、かつ人間の足裏の油脂も付くので、複合的な汚れになり、しかも何層にもなっているので除去するのがかなり厄介になってきます。洗浄は、強めの酸洗剤を使用して、床ではポリッシュ

洗い、壁では、高圧洗浄の工程を何度も繰り返していくのですが、石の周り縁や立ち上がりの入り角部分は、最終的に物理的な方法で、出来るだけ削り落していけないと洗剤



だけでは汚れが取れないです。今回は、高圧洗浄に砂を添加して吹き付けるサンドブラスト機材が非常に役に立ちました。温泉施設は、その他、ダイヤモンドブラシ、振動サンダー等を使用し、洗浄というよりも工事に近い格好で何とか無事に終わることが出来ました。今回、工期の最後に仕上げ洗浄のような扱いで入りましたが、工事の内容からすると、工期の始めに、絡みのない状態で施工したいところでした。

タイル風呂洗浄

今回の温泉施設は、もう片方の浴室は、タイル風呂でやはり、同じような笠石部分の汚れを中心にご紹介しますが、源泉100%のお湯



が常に流れ出ているので、結晶化して黒ずんでくるところもあります。ここは10回以上の工程を繰り返し何とか下地を出すことが出来ました。

(編集後記) 今回の温泉風呂洗浄は、公共事業で、施工完了後も役所に提出する書類作成で大忙しです。先月末には施工は完了しましたが、いつもとは勝手が違い、暫くは落ち着きそうもなさそうです。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (有) ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-0387 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) kandsstg@jt4.so-net.ne.jp